

ふきのとう

水戸手をつなぐ育成会

会報

令和6年5月

第57号



シーサイド丸徳にて新年会

「親なき後」対策は進んでいますか

水戸手をつなぐ育成会 会長 田口 美博

会員の皆様、お変わりありませんか。賛助会員の皆様、いかがお過ごしでしょうか。皆様には、常日頃からの本会の活動に対し、ご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、手をつなぐ育成会の課題であります「親なき後」（おやなきあと）対策については機会をとらえていろいろな場面で話題になっています。本人のみならず、その親（保護者）の高齢化が顕著になってきた昨今ですが、そのキーワードを聞く機会は多くあっても具体的な対策を講じている方は多くはないと思います。例を挙げれば、成年後見制度はさておき、親が元気なうちに準備しておくこととして、お金がかからないことでは、「マイナンバーカードの作成」や「印鑑登録」など、そしてお金をかけても準備をしておくことでは、「家族信託」や「遺言」など多くのことがあります。手をつなぐ育成会では、講師を招いての講演会や茶話会など会員の皆様の身近なところでいろいろな勉強会が開催されています。来年度も引き続き同様な勉強会などが予定されていますので、アンテナを高くして関心を寄せていただきたいと思います。

また、上部機関である茨城県手をつなぐ育成会では、役員数のスリム化を図るべく理事会で協議を進めています。理事の数を減らすことやそれに伴い副会長の数を減らすことなどが提案される予定です。なお、地域交流委員会や権利擁護委員会などの常設委員会は活動の要ですので、昨年度同様としています。

終わりに、水戸手をつなぐ育成会では上部機関からの情報提供や講演会などの行事の案内、そして昨年度同様の事業計画を予定していますので、積極的な行事などへの参加をお願いいたします。



バス旅行に参加して

10月28日(土)、東京タワー、水上バス、浅草観光に参加しました。心配だった雨も上がり、秋晴れの都会の1日を楽しみました。

昼食時にドリンクバーに走る俊足の息子を追いかけるのは大変でしたが、息子は雷おこしの試食も食べまくり、満足だったと思います。

支援員さんにはお世話になりありがとうございました。

帰りの車窓から見えたお月様がとてもきれいでした。

保護者 浅倉 寿和子



今回、水戸手をつなぐ育成会のバス旅行に、小林大さんと参加させていただきました。

団体行動や人混みの中の移動などの心配もありましたが、特に問題なく楽しんでくれたと思います。

ただ、高い所が苦手な大さんは、東京タワーはちょっと怖かったみたいです。(笑)

家族へのお土産なども自分で選んだり、帰りも疲れを見せることなく元気に過ごして充実した一日になったことは、良い思い出になったと思います。

コロナ禍の自粛も少しずつ緩和されてきて、今後いろいろな体験をして楽しみを見つけられたらいいなと思います。ありがとうございました。

介助者 飛田 勇

クリスマス会

12月10日(日)クリスマス会が、いきいき交流センターふれしあにて開催されました。皆でワイワイしながら、準備をスタート。クリスマスソングのBGMのもと、クリスマスツリーの飾りつけや、クリスマスランチの配膳を行いました。

お待ちかねのクリスマス会が始まり、チキンやケーキを食べながら、近況報告。

プレゼントの手作りをしたり、よさこいを踊ったり、賑やかに楽しい時間を過ごすことが出来ました。メリークリスマス♪

賛助会員 田尻 由紀子



し ギ 箱 リ ハ お あ
 リ イ カ 籠 ま ホ 昼 り 12
 ~ イ リ に し ハ ダ の り ま 月
 日 し し し た タ 配 り ま 10
 で た ま し た 。 に 膳 た 日
 レ り し た 最 飾 リ を 。
 た 、 た 後 付 し 替 替
 。 踊 。 に け り ？ で 不
 あ ？ 久 し 暫 を 食 や ツ し 会
 り ？ り ぶ で し ま は ま リ あ 参
 が ？ り ？ 後 ス し た ！ し 加
 と ？ つ に 片 テ た 。 に で
 う ？ か 暫 け キ 。 飾 ク
 ら ？ ら ま と け な 食 リ リ 飛
 ら ？ ？ ？ 掃 ツ の 事 付 付 ス 沢
 い ？ ？ ？ 除 ？ ？ の け け ス マ 百
 ま ？ ？ ？ ？ ？ ？ ？ ？ ？ ？ 合
 し た が ？ ？ ？ ？ ？ ？ ？ ？ ？
 。 ？ ？ ？ ？ ？ ？ ？ ？ ？



茶話会

2月26日(月)にふれしあにて、茶話会を開催しました。

親も高齢になり、認知症になったり、身体の衰えが来て足腰が弱くなったりして、親としての支援が難しくなる時がくるかもしれません。親の高齢化と親亡き後の問題も今から何を準備しておけばよいのか、情報を交換しながら話し合いをしました。家庭の状況がそれぞれ違うので、解決にはならないかも知れません。最初にお二人のモデルの方の話を聞きながら、わからなかった事を知る事が出来る時間になったのでしょうか？

★銀行に信託の手続きをされた方

- ・長男、長女(知的障害者)のお二人のお子様がいる、長男より両親が元気なうちに財産分与をちゃんとしてほしいと言われた。両親が話し合いをしている頃にタイミングよく、三菱銀行より連絡があった。
- ・銀行といろいろ相談し、信託して法律に乗っ取った遺言書をかいてくれる人がいる。
遺言書は資産とお金で、いろいろ内容を話し合った。
- ・両親の他銀行預金も、親亡き後三菱銀行でおろすことが出来る。
- ・すべての手続きに2~3ヶ月かかった。
- ・手数料は払い込んである。
- ・長女に後見人をつける必要がなく、長男に多く残し、長女は遺産相続の遺留分として残す。
- ・両親が元気なうちに施設入所を考えている。
- ・手続きが済み、両親も息子さんも安心した。



★叔父より後見人を頼まれたが断り、家族信託を受けた方

- ・叔父の後見人だけならば特に信託にしなくても良かったが、叔父の妻である叔母の後見人も頼まれた。
- ・成年後見人になると、1年に1回定期的に報告書・財産目録を作成し、裁判所に提出する必要がある、身上監護の負担が大きいので、裁判所への報告義務のない家族信託の方が負担が少ないと考えた。
- ・叔母は思考力に難があるが、叔父がしっかりしており、叔母に代わって様々な決定や実際の財産管理をしている。
- ・叔父・叔母の家庭信託にかかわることで、まだ具体的に動いたことはなく、報酬の取り決めはない。
- ・兄弟姉妹のいない我が子の場合、後見人は、特に親亡き後を考えると、いずれはお願いした方が良いと思う。
- ・家族信託であれば本当に信頼出来る人に託したいと思う。

〈まとめ〉

それぞれの立場から、これからの重要問題の熱心な意見が飛び交い、充実した茶話会になりました。得る事が多い内容だったと思います。皆で話し合うと日々の生活で、励まされ、勇気づけられ、希望が持てるように感じます。午後は、一人一人、子供と親の近況報告をしました。

また、いろいろ情報交換しながら茶話会が開催されるといいですね。

清掃ボランティア

11月23日に50名を超える方々に参加していただき、千波湖清掃ボランティア活動を実施することができました。当日は天候もよく、ゴミ袋とトングを持ち、湖畔をまわりごみ収集をしました。例年より回収物が少なく、環境美化に気を使っている方が

増えたのではないのでしょうか。参加者の皆さん、ご協力ありがとうございました。



幸せの黄色いレシートキャンペーン

2023年3月24日、イオン幸せの黄色いレシートキャンペーンに団体登録申し込みをしました。毎月11日に、イオンスタイル水戸内原（黄色いレシート）とイオンモール水戸内原（黄色いレシートか白いレシート）にて実施しております。参加団体は26団体です。買い物された各お客様の黄色いレシート・白いレシートを、水戸手をつなぐ育成会の箱に投函して下さい。レシートの合計金額の1%をイオンギフトカード（商品券）として贈呈されます。今年は、パソコンプリンターのインク・印刷用紙など、購入しました。

毎月11日、買い物に行かれましたら、レシートは水戸手をつなぐ育成会の箱に投函していただけますようご協力をお願いします。



サービス事例の紹介

あたたかい
心の助け合い

知的障害のある娘と私の父子家庭で、福祉施設で生活介護支援を受けています。娘の体は健康ですが会話はできず、相手の話しを少し理解ができる程度です。私が利用しているサービスですが「おたがいさま水戸」の名称で、家事・介護・育児など、ちょっとしたことをお手伝いするボランティア活動団体です。例えば、娘が朝8時ごろ施設に出かけるとき、私が不在になるとき、サポーターに来ていただき、家の戸締り等を確認して娘と一緒に出掛けます。サポーターは同じ町内会に住む奥様で途中まで話をしながら送ってまいります。費用は実費ですが《お礼の気持ちを包む》という程度です。生活で困っている人がいればみんなで助けることにより、自分の再発見で、自分が幸せな気持ちになれるものです。私も普段高齢者の支援活動を通じ活力をいただいております。

尾崎

編集後記

昨年度は、コロナ禍も終息に近づき、計画した事業活動を実施することができ充実した一年でした。長かったトンネルを抜け、野外活動ができる喜びを感じたのは会員の皆様の思うところではないでしょうか。親と子供の絆が紡ぎだせるよう、次年度もご支援ご協力のほどよろしくお願いいたします。